

10・21国際反戦デーへ!

2016年10月7日
No.412

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

10.3京大集会での 作部羊平同学会委員長のスピーチ

僕もまた京都大学の当局によって無期停学の処分を受けています。さる7月14日に通告が届きました。4名の同学会の執行部に対して、無期限の停学処分を言い渡すというものでした。

昨年10月の私たちが行った戦争反対のバリケード・ストライキが、「大学の秩序を乱した」「学生の本分に悖る行為だ」、こういう風にして処分をかけてきました。京大当局は処分された学生に対して、「授業を受けるな」、「大学の敷地に入るな」、「大学の学費だけは払い続けろ」、「停学処分を解いて欲しいければ、二度とストライキをやるな」、と迫っています。京大当局にとって学生は、大学に金を払って大学に逆らわない存在でしかない。なめるのもいい加減にしろ!

昨年の反戦バリケード・ストライキは一体なんだったのか。大学で軍事研究が始まり、安倍政権が安保関連法を強行成立させたことに対して、京大当局はなんと言ったか。「個人の自由だ」「戦争反対を大学としては議論しない」と言ったんですよ。こういう山極総長の体制に対して、僕らが怒りをもって実力行動を叩き付けた。それが昨年の反戦バリケード・ストライキでした。

今、京大当局がやっていることは一体何ですか? 私たちの後ろにあるこの看板は、京大当局が暴力的に破壊したもの



です。学生に対して、刑事告訴して、処分するような大学ですよ。あるいはビラまきを規制したり、サークルを非公認化したり、学生との話し合いを一切拒否したり、あるいは学生に対してグローバル教育だと言って単位を人質に押し付けていく。そして京大当局は、9月30日付の告示第5号・第6号でもって、決定的に弾圧をエスカレーションしています。この集会そのものが当局の許可を得なければならないと言っているんですよ。学生が拡声器で宣伝することが、迷惑だから禁止だと言っているんですよ。挙句の果てには、弾圧した職員に対して抗議することは、職員に対する人権侵害だなんて言っているんですよ。学生が集まることは罪ですか? 声を上げることは罪ですか? 学生を牢獄にぶち込んで処分を下したのは一体誰ですか? 職員に弾圧を命令しているのは一体誰ですか? 人権を侵害しているのは、僕らか山極総長体制かどっちですか?

皆さん。学外者に至っては「大学の中でビラを撒いたら立ち入り禁止」だと告示の中で言っています。しかし一方で、大学の運営を決めているのは学外の経営者であり、政府の役人であり、安倍政権です。今や「自由の学風」京都大学は、単なる監獄大学に成り果てました。学生の自主的な活動は全部禁止する。「表現の自由」も

10・21国際反戦デーin京都

【10月21日(金)京都行動 要項】

●京都大学キャンパス集会&デモ

11:50~ 京都大学時計台前にて 集会後、大学一周デモ

●京都市内デモ 18:30 三条大橋下集合

【主催】全日本学生自治会総連合/京都大学全学自治会同学会中央執行委員会



「学問の自由」も存在しない。これが当局がいう、私たち4人の学生に対する処分の理由である「平穏な教育環境」であり「大学の秩序」の内実です。皆さんどうでしょうか？ 私はこれこそが、安倍の改憲・戦争の本当の姿だと思っています。かつて戦前において京都学連事件、京大・滝川事件といった事件をきっかけに戦時下体制が作られて、学徒動員にまで行きついた歴史があります。

この歴史を二度と繰り返さない。その力としての京大学生運動が戦後始まり、GHQの占領下において世界初の総合原爆展を通して、原爆の内実を暴露する。こういう闘いから、社会の矛盾について暴露してストライキで闘って、京大当局に対して「自由の学風」というものを強制してきたのが京大学生運動でした。全国の学生運動を率いてきたのが京大学生運動でした。皆さん、この京都大学において今どう闘うのか。すべてが、今の反戦バリストを闘った、4学生への無期停学処分の攻防の中に詰まっていると思います。

世界は戦争か革命かの情勢です。北朝鮮の5度目の核実験を受けて、日・米・韓が北朝鮮への先制攻撃をやるために、核兵器を搭載した戦闘機や原子力空母が合同軍事演習に参加して、核戦争を構えています。一方で、歴史を塗り替えるような闘いがどんどん始まっています。世界で最も戦闘的な労働組合、韓国の民主労総が9月27日から、戦争と労働法制改悪に反対して、18万人のゼネラル・ストライキに立ち上がりました。「パクネ政権を倒すまで終わらない」「無期限でやるんだ」、このストライキは公共部門の労働者を先頭に、役所や鉄道、輸送部門、工場とか全部止めてしまう闘いに入っています。あるいは梨花女子大では大学の民営化に対し、7000人がストライキや籠城闘争をやって民営化案を完全に撤回させています。この闘いに僕たちが続いていく。それこそが戦争をとめる道だと思っています。この民主労総と日本の労働組合が、世界に対して「国際連帯とストライキで戦争止めよう」と呼びかけを発して、アメリカや中国、オーストラリア、ドイツなどの全世界の労働者がどんどん集まる集会在、11月国際共同行動です。僕らは

ここに本当に戦争を止める力があると思っています。だから安倍政権は改憲国会を先導する。または大学に対して一件数十億円の軍事研究を委託していく。こういう今の社会における戦争に対して、戦争を止めるのは私たちの役目です。

今や処分撤回の署名は5000筆を超えました。戦争を止めたいと願う多くの人たちの結集軸に、僕らの運動がなりつつあることに本当にうれしく思っています。今日の署名提出行動を通じて、無期停学処分を絶対に撤回させましょう！ ここで応じないのであれば、もっと署名を集めて、京大の現状を暴露して社会問題化させて、僕らの闘いをもっと広げていこうじゃないですか！

京大が「立て看板を立てるな」というのであれば、もっと立て看板を立てましょうよ！ 「集会が禁止だ」というのなら、もっと集会をやりましょうよ！ 「学外者を追い出せ」「活動させない」というのであれば、全国・全世界の人たちをここに集めようじゃないですか！ 自由だとか自治だとかあるいは民主主義だとか、この社会の支配に対して絶対反対で闘う中でしか勝ち取れません。安倍政権の下で起きている、あらゆる問題にたいする怒りを一つに束ね、大学の秩序の下で進められている戦争に対して、大学全体を停止させるような盛大なバリケード・ストライキをやるようじゃないですか！ 安倍政権も山極総長体制もぶっ飛ばす、歴史のうねりをここから作りだしていきましょう！



国境をこえた団結で朝鮮侵略戦争と労働法制改悪阻止へ！

11・6全国労働者総決起集会

11月6日(日) 正午 東京・日比谷野外音楽堂

民主労総11・13労働者大会

11月13日(日) ソウル



<呼びかけ> 全国民主労働組合総連盟ソウル地域本部(民主労総ソウル地本) / 国鉄千葉動力車労働組合(動労千葉) / 全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部) / 全国金属機械労働組合港合同(港合同)